

令和6年度 学校自己評価報告

上田市立第一中学校

生徒アンケートについて

「1: 授業のわかりやすさ(97%)」「6: ともに協力し合える学級集団(93%)」「9: ルールを守った生活(96%)」「11: 学校生活の充実(92%)」「15: 安全教育の充実(91%)」の5項目で、90%以上と肯定的な評価(A、B)でした。また、他の多くの項目でも、80~90%に近い評価となり、学校生活に充実感をもって生活している生徒が多いことが伺えます。

一方で、「1: 授業のわかりやすさ(97%)」に対し、「2: 学習への取組(62%)」「4: 家庭学習(60%)」であることについては、今後の課題としていることが伺えます。



引き続きわかりやすい授業を心掛けていくと共に、生徒がより意欲的に学習に取り組むことができるような授業展開の工夫を図っていきます。例えば、一つの単元を構想する際、基礎的な知識及び技能の習得の場面と、それらを活用して課題を解決していく場面をそれぞれ位置付け、生徒が問いに対する自分の考えをもち、友と関わりながら追究し、自らの考えを見返しながら(最適)解を見つけていく学習をさらに進めていきたいと考えます。

また、授業での振り返りの時間や教育相談等で自身の学びについて見返す時間を確保し、家庭学習を含め、自分自身の課題解決に向けた計画を考え実行できるようにしていきたいと思います。

保護者アンケートについて



「1: 授業のわかりやすさ(91%)」「2: 学習への取組(80%)」「6: ともに協力し合える学級集団(91%)」「8: ルールを守った生活(85%)」「10: 学校生活の充実(84%)」「12: 認めてくれる大人がいる(86%)」「13: 学校だよりやホームページ(86%)」「14: 安全教育の充実(88%)」など肯定的な評価をいただきました。今後も生徒の満足感がご家庭に伝わる発信の工夫と、内容の充実に努めてまいります。

「3: 授業内容の理解(72%)」「4: 家庭学習(51%)」「11: 部活動と学習の両立(73%)」など、学習に関して、お子さんが学習内容について理解したり勉強の仕方について自分で調整したりする力が、さらに向上するようにとの願いを伺うことができます。

学校では、「一中タイム」の時間を設け、生徒が自ら学ぶ計画を立てて実行し、それについて振り返ったり、友の学習方法等にも触れたりしながら計画を見直す取組をしています。

「一中タイム」

本校では、様々な教育活動を通して、生徒一人ひとりが自分の学びや生活を振り返り、自己の学習や生活を調整していく力の育成を目指しています。この「自己の学習や生活を調整していく力」とは、学校指導要領に示された育成すべき資質・能力の一つである「学びに向かう力、人間性等」につながるものです。

「一中タイム」は、そうした活動の一環として位置付けたものです。朝の10分間、生徒が自分で立てた計画に基づき、学習に取り組み、自己評価し、次の取組を考え実践していく活動です。ただ単に学習に取り組むのではなく、「何のためにこの学習をするのか」を考え、自分で立てた計画や取組に成果や課題を見だし、この取組と授業や家庭学習が連動していくことも視野に入れつつ、“力が付く一中タイム”“自分のためになる一中タイム”と感ずることを目指しています。

※それぞれの生徒が、自分の計画に基づき、10分間自分と向き合います。

また、教科での指導に加え「教育相談」などの時間を利用し学習に関する不安について個別に対応できるようにしています。さらに、自己の課題を解決できるように、定期テスト前には「質問タイム」の時間を設けたり、ボランティアの方にもご協力いただき「放課後学力アップ教室」を実施したりしています。今後も一人ひとりに寄り添いながら、さらなる充実を図ってまいります。



放課後学力アップ教室の様子

自由記述欄について

学校の取組に、あたたかいご意見をたくさんいただきました。学校職員で共有し励みにするとともに、よりよい実践となるよう考えを出し合っております。今後も、入学式や卒業式、文化祭や各学年等の行事、授業や生徒会活動、部活動など、生徒の皆さんが成長し、満足できる活動となるよう努めて参ります。

あわせて、学力・友人関係・SNS 関係への不安、説明の不足、お子さんの学校での様子が見えにくいことなどについてもご意見をいただきました。学校の様子がより伝わりやすい広報の工夫を行うとともに、保護者の皆様には参観日、文化祭、入学式、卒業式などお子さんの様子をご覧いただける機会を利用して学校へお越しいただき、様子を把握していただくとともに、何かありましたら、担任、学校職員へお声掛けいただけると大変ありがたいです。

服装など校則に関わるご意見もいただきました。生徒会と連携し意見をかわしながら、生徒にとって過ごしやすい学校にするために努めてまいります。学校職員からも、生徒の自治的・自活的な実践力を養うために、例えば生活のきまりについて見直しをする活動を促すことや探究的な学習の充実などが話されています。生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばすために、きめ細かく、個に寄り添った指導をより厚くしたいという声もあります。これからも保護者の方と学校が協力して、お子さんの成長の支援ができますようお願い致します。

今後も生徒・保護者の皆様、地域の皆様の声をもとに、「一人ひとりが伸びる学校」を目指して、よりよい学校づくりに努めて参りたいと思います。何卒、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

上田市立第一中学校 校長 宮下 哲
職員一同

